



兄は素敵な詩と作文に出会いました。



## テーマ：生命

私の命は  
お父さんお母さんからいただいた  
もの。  
たった一つの命 たった一つの人生  
大事にしたい。  
けっしてこうかいはいはしたくないから  
私は今生きている



※ライフデザインいぼがわ 児童こころの詩集Iより抜粋



## テーマ：友だち



友だち 桜丘小学校 三年 金川 幸太郎

ぼくは、友だちは大切だと思います。ぼくのクラスの学級目ひょうは、「みんな友だち三年生、えがおまんかい、思いやりいっぱい」です。元気な子もいれば、まじめな子もいて、全体的にギクシャクするときもあります。でも、いざとなると、クラス一丸となって、心が一つになります。とくに、運動会や音楽会では、クラス一丸となってできました。なぜ友だちが大切かというと、一年のさいしょのころ、ぼくは、ふぞくようち園から、この桜丘小学校にひっこしてきました。知らない子がすごく多かったので、はじめはどきどきしました。でも、入学式のきねんさつえいの時、ぼくに話しかけてくれた子がいました。その一言が、おもしろい一言だったので、しだいにかたさがとれて、たくさんの子としゃべるようになったし、すごい親友もできました。

二年生になって、運動場で、ボール遊びをするようになりました。ぼくは、サッカーがすきなので、休み時間、ずっとサッカーをしていました。その時は、クラスの中で一番うまくかったので、先生やクラスメイトにも、「うまいなあ。」と言われました。でも、ぼくは負けずぎらいなので、休み時間負けるとすぐショックをうけて、友だちに、「あれ入ったよ、たやろー」と、言ってしまうんです。そして、とうとうけんかになってしまいます。でも、ぼくのチームの子が、「べつにええやん。遊びねんから。」と、はげましの言葉をかけてくれます。するとぼくは、落ちついて、心の中で、「まあいっか。」と思って、しぜんとなかなおりしています。ほかに、算数の答えがわからなかったり、れんらくちように書くことが分からなかったりすると、すぐに教えてくれます。ぼくはそんなみんなをみて、「友だちって大切ななあ。」と思いました。そして、三年生の今では、みんなの友だちの一員として、みんなをまねして、友だちに親切にしています。そして、今になって、友だちの大切さが分かりました。いつまでも友だちを大切にしたいなと思いました。

子どもたちのすばらしい感性に心が洗われます。  
「命の尊さ」や「友だちの大切さ」を伝えていきたいですね。

